

ページ

だけの方、お子さんのス
話を募集しています！
課まで。

みなさんお月見はしましたか？今年
の十五夜は9月18日、雲の間からまん
まるのお月様が顔を出していましたね。
野にはすすきも揺れ秋の始まりを感じ
させています。

◎前回の答え（9/1）と当選者

問1-①国勢調査 問2-②9月11日

問3-②アイデアメール

正解総数23通（応募総数23通）の中から抽選で、今井
政子さん（郷田1）、笠原さかゑさん（神明町3）、澤
田房子さん（川岸上4）、下平和人さん（中央町2）、
山田利幸さん（長地梨久保1）に記念品をお送りしま
す。



問1 岡谷市とマウント・プレザント
市、友好を深めて〇〇年

答え ①四千 ②14 ③40

問2 10月28日から30日まで、〇〇駅
～岡谷駅の間を蒸気機関車が走
ります。

答え ①品川 ②茅野 ③松本

問3 10月10日体育の日、岡谷市民総
合体育館で行われるのは？

答え ①ファミリーフェスティバル
②スポーツフェスティバル
③スワンフェスティバル

ヒント…記事を読むと…。

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお書
きになり、広報クイズ係《〒394-8510 岡谷市役所（住所
不要）》まで。10月20日の消印まで有効。ひと言書きそえ
てくださると嬉しいです。（ひと言は15日号の「みんなの
声」のコーナーへ掲載させていただく場合があります）

市民レポーター だより

宮坂楨三さんの
おかやよいとこ探し パート 39

ふる里岡谷
出発進行

風に揺れるコスモスの花、初秋の風が
静かに漂っている一日、月日の経つのも
早いもので10月を迎えます。スポーツ、
読書、旅行、文化祭など数え切れないほ
ど、今年も秋を満喫できそうです。
各種イベントの中でも、今年中央本
線岡谷駅開業100周年です。（明治38年11
月25日開業）中央本線の工事中、日露戦
争が勃発し、一時中止となりましたが、
当時製糸業は外貨獲得の重要資源であっ
たこと、また、製糸家たちの運動もあつ
たことから工事は継続して行われました。
街の発展は駅から始まり、電化前の駅は
人生の縮図を見る有様で、何両ともなく
続く貨物列車、駅は本当に生きている感
がしていました。時の流れは自動車に移
り、ちよつと淋しい気もします。
たまには列車の音を聞こうと駅に出か
け、駅長の一ノ瀬憲昭さんにお話をお聞
きました。駅長さんによると乗客数の
減少が一番心配との事。しかし、安心・

市民レポーター
宮坂楨三さん
みやさかまきぞう



岡谷駅 駅長
一ノ瀬憲昭さん
いちのせのりあき



安全・正確さを誇りとして各種旅行プラ
ンを立て、努力しているそうです。シル
バー世代のゆとりある旅、夏の納涼列車
等々を企画しみなさまの利用をお待ちし
ているとの事です。また、あずさ利用者
の駐車場確保などにも取り組んでいるそ
うです。

時間が許す限りぶらっと列車の旅もい
かがですか？列車の窓から何かが見えて
くるかもしれません。余談ですが、明治
にできた『鉄道唱歌』（東海道線）26番
にこの地方の歌があります。

この水上にありと聞く
諏訪の湖水の冬げしき
雪と氷の懸橋を
わたるは神か里人か

（作詞 大和田建樹先生）

知っていたら、歌ってみてください。
良い季節となりました。より一層の元
気で頑張りましょう。

煙消え 線路の上に 赤とんぼ



お年寄りのためにできることを

はま えり か
浜 江 里 佳 さん
(表1)

- 塩尻の介護老人保健施設まほろばの郷にお勤めの浜江里佳さん。
- Q お仕事の内容は？
A 入所されている方の食事、お風呂、トイレなど生活すべてのお手伝いです。
- Q なぜこのお仕事を？
A 医療相談員になりたいくて、大学で福祉を学びました。知識だけではなく、現場の人の思いを知ること大切だと考えて、この施設で働く事にしました。
- Q 大変なことは？
A 体がきついですね。腰を痛めてしまいました。それから、お年寄りの方は一人ひとりで違うので、個性を見つけるのに時間がかかります。今日はぐちゃぐちゃ話さうかと目標を持ってやっています。
- Q やりがいは？
A お世話をしている方が「ありがとう」とか「あなたの体は大丈夫？」と逆にいたわって声をかけてくれます。普段話さない人が二人になった時色々お話ししてくれるのもうれしいですね。お年寄りの方と笑いながらお話できるのが楽しいし、勉強にもなります。
- Q 休日は何してる？
A 週に一日なので、しっかり休みます。友達となかなか休みがあわないので、たまに休みがあったときにはお茶をしたりしますね。
- Q 将来の夢は？
A 将来、何かお年寄りのためにできることを考えて、実行したいですね。

総選挙

この2か月、日本とニュージーランドで話題になっているのは選挙です。先月の11日に日本で、17日にニュージーランドで総選挙が行われました。

ニュージーランドでは総選挙は3年に1度、18歳以上の国民と永住者が無記名投票で行います。日本と同じくニュージーランドの議会は議院内閣制ですが、日本のような2院制ではなく1院制です。

ニュージーランドの選挙制度は比例代表制(MMP)です。以前は多数得票制度(FPP)で選挙をしていましたが、1996年に国民投票で今のMMPに決めました。これはニュージーランドにとってすごくいいことだと思います。社会がだんだん多様化し、伝統的なFPPでは個人の利害や所信を反映させることが難しくなったからです。

ニュージーランドでは、二大政党の中道右派の国民党と中道左派の労働党があり、有権者の80%が投票した今回の選挙では、国民党が49席、労働党が50席を獲得し、歴史的な激戦となりました。どちらの

党も単独過半数には届かなかったため、与党党首のヘレン・クラーク首相と野党・国民党のブラッシュ党首が、ニュージーランド・ファースト党、マオリ族政党、緑の党、未来連合などの小政党党首と協議をし、多様な社会を代表する連立政権を模索することに向けて交渉することになりました。

在外投票など特別投票分は全投票総数の約1割を占め、今日10月1日には開票結果が発表される予定です。その結果によって、議席配分が最終的に決まり、ニュージーランドの新政府が樹立されます。MMPは小さな政党であっても国民党と労働党の政策に対し、少しでも影響を与えられるようになります。

今までニュージーランドでは多くの国々と同じように、若者が選挙に行かないことが多かったため、今回の選挙で「投票しないと次の3年間クレームを絶対につけない。」というテレビCMがはまりました。これは大事なスローガンだと思います。政治は彼らの未来、彼らの国の未来に影響を与えます。

岡谷のみなさんは今回の日本の選挙に投票しましたか？



国際交流員の
セーラ・アキレス さん

No.12